

環境マネジメントシステム 活動報告書

平成26年度



亀岡市役所



目 次

1	亀岡市役所温暖化対策基本方針	1
2	目的・目標	2
3	組織図	3
4	平成26年度 環境マネジメント調査結果	4
5	効果の確認	10
6	温室効果ガス排出量（CO2換算）	11
7	施設のエネルギー使用量について	12
8	マネジメントレビュー（温暖化対策総括者による見直し）	13
9	平成26年度の主な取組	13

亀岡市役所温暖化対策基本方針

基本理念

21世紀の地球環境には、地球温暖化や生態系の危機など多くの課題が顕在化しています。

これら地球環境問題の解決に向けて、市民、事業者、行政などすべての関係者の参加と協働のもと、地球規模で考え、地域で行動する取り組みを通じて、環境にやさしく持続可能なまちづくりを進めていくことが必要です。

亀岡市役所では、事務・事業における環境への影響に配慮し、自然と共生した持続可能な社会の実現のため、環境にやさしい取り組みを定め、地球温暖化対策を推進します。

行動指針

亀岡市は、基本理念の実現に向けて次の取り組みを推進します。

1. 市の事務・事業における温室効果ガスの総排出量を削減します。
2. 施設等におけるエネルギー（電気、燃料、熱等）の使用量を削減するとともに、電力がピークとなる季節や時間帯の電力抑制に努めます。
3. 施設の新設及び更新の際は、省エネルギー及び新エネルギー設備の導入に努め、エネルギー使用量の低減を図ります。
4. エコドライブの取り組み等を通じて、公用車及び通勤車における燃料使用量を削減します。
5. 市の事務・事業におけるごみの排出量を削減します。
6. 温暖化対策基本方針及び本システムの運用成果は、随時公表します。

平成27年 4月 1日

亀岡市長 栗山正隆

目的

●本システムの目的

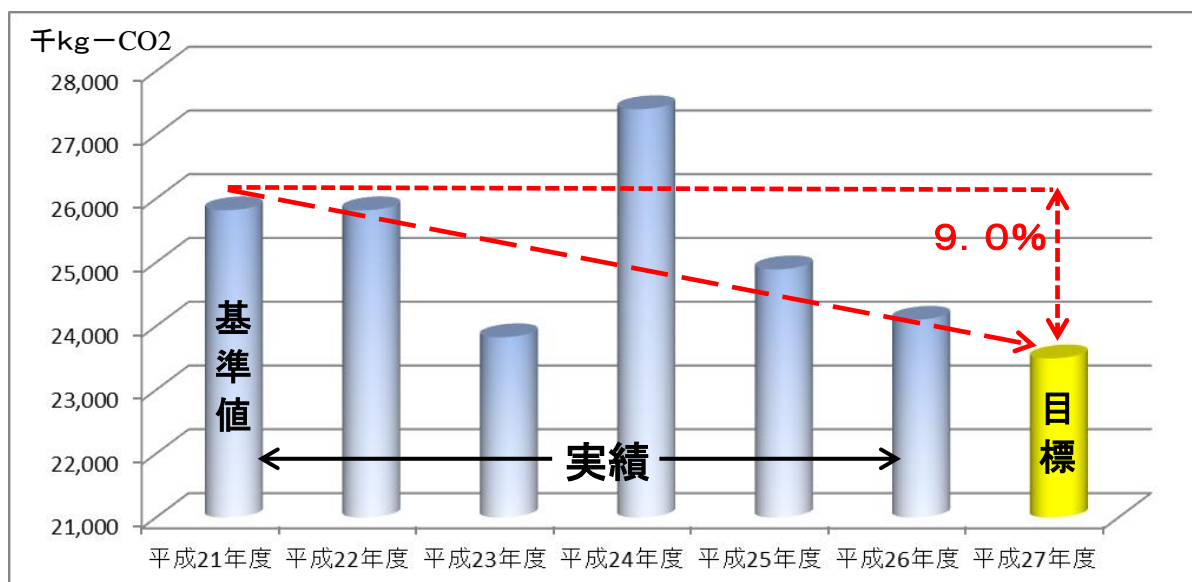
市役所の事務・事業における地球温暖化対策の推進

目標

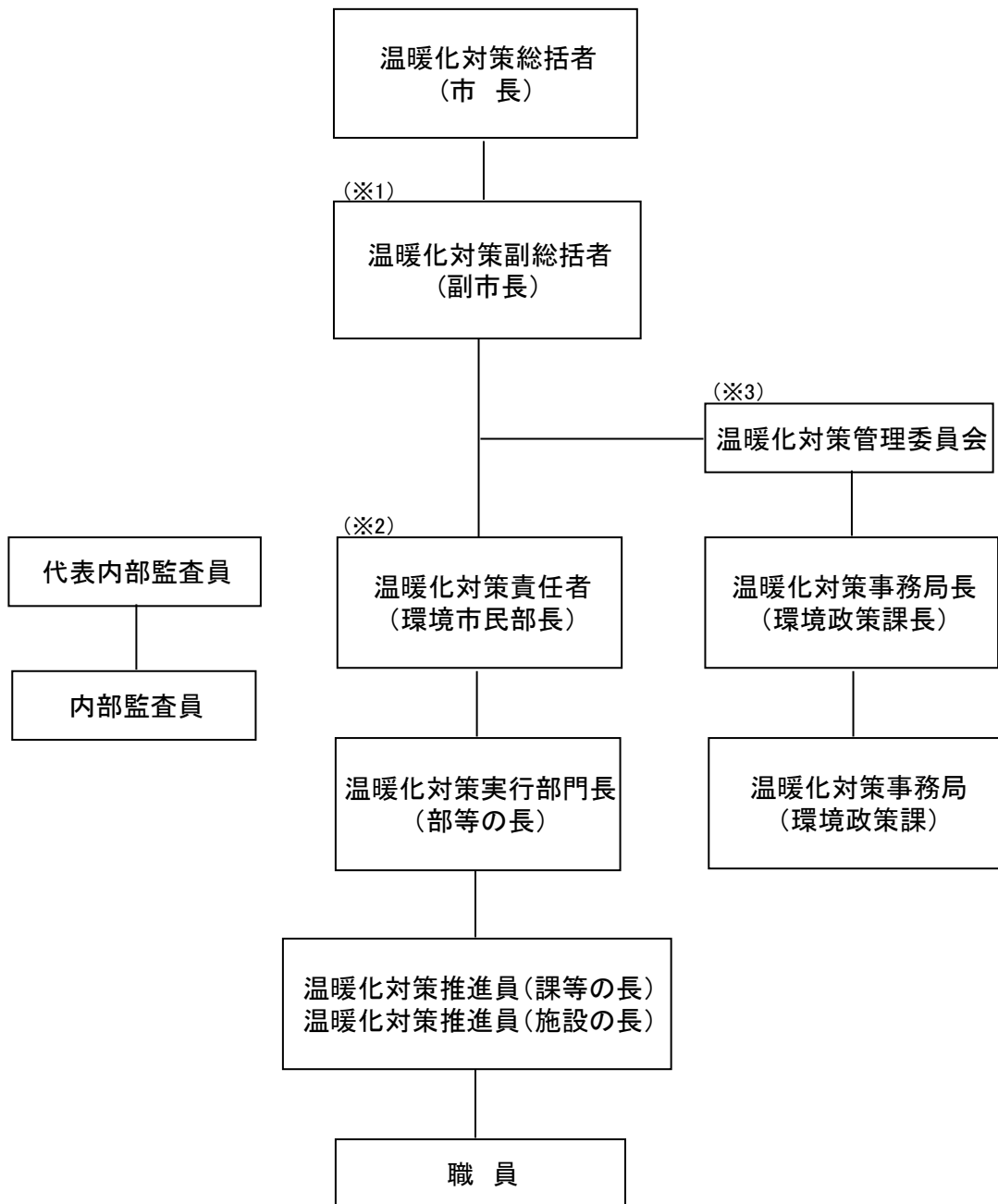
●法令に基づく目標

平成21年度を基準として平成27年度までに市の事務・事業における温室効果ガス排出量を9%削減することを目標とする。

温室効果ガス排出量 (実績と目標)



組 織 図



※ 1) 温暖化対策副総括者は、省エネ法のエネルギー管理統括者も兼ねる。

※ 2) 温暖化対策責任者は、省エネ法のエネルギー企画管理推進者も兼ねる。

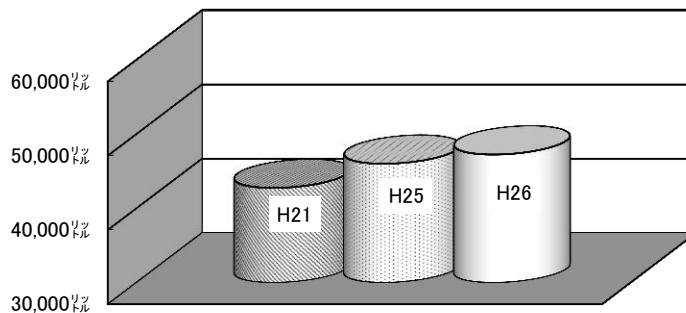
※ 3) 温暖化対策管理委員会は、亀岡市庁議等に関する規則（平成15年亀岡市規則第15号）第4条第3項に規定する庁議の構成員のうち病院事業管理者及び市立病院管理部長を除く構成員をもって構成する。

平成26年度 環境マネジメント調査結果

○ガソリン使用量

数量

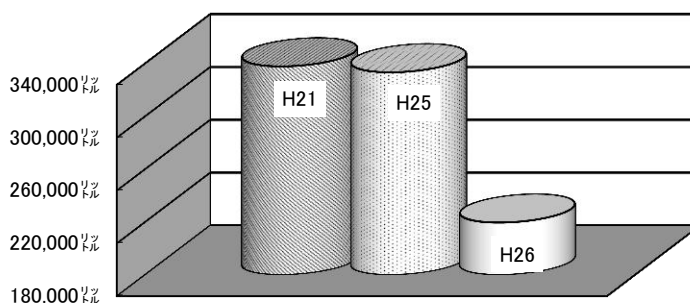
平成21年度	42,771リットル	
平成25年度	46,026リットル	(7.6%) 平成21年度対比
平成26年度	47,264リットル	(10.5%) 平成21年度対比



○灯油使用量

数量

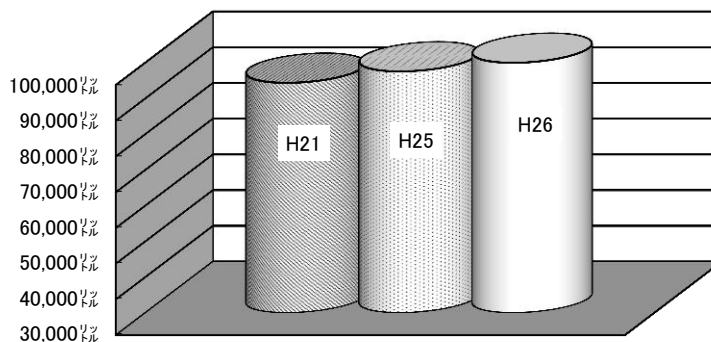
平成21年度	337,916リットル	
平成25年度	333,425リットル	(△1.3%) 平成21年度対比
平成26年度	219,624リットル	(△35.0%) 平成21年度対比



○軽油使用量

数量

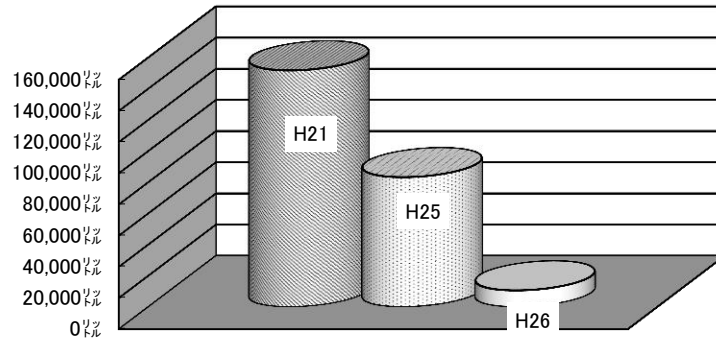
平成21年度	94,397リットル	
平成25年度	97,586リットル	(3.4%) 平成21年度対比
平成26年度	100,180リットル	(6.1%) 平成21年度対比



○A重油使用量

数量

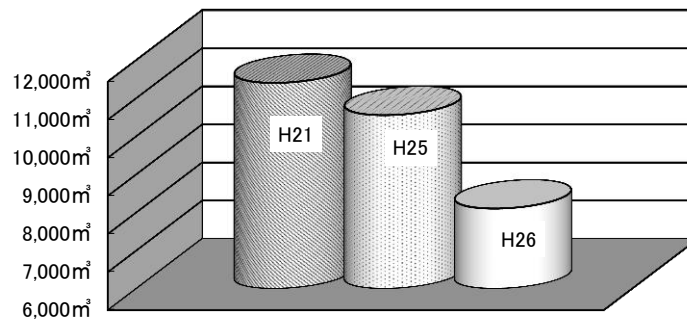
平成21年度	151,809ℓ	
平成25年度	83,316ℓ	(△45.1%) 平成21年度対比
平成26年度	10,668ℓ	(△93.0%) 平成21年度対比



○LPG使用量

数量

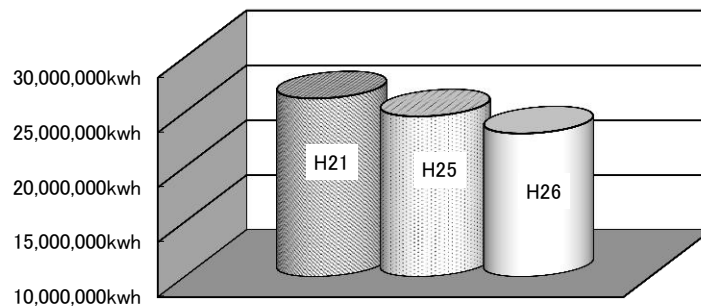
平成21年度	11,402m ³	
平成25年度	10,555m ³	(△7.4%) 平成21年度対比
平成26年度	8,104m ³	(△28.9%) 平成21年度対比



○電力使用量

数量

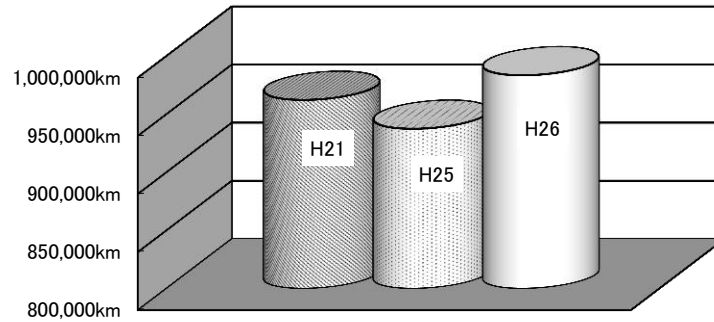
平成21年度	26,257,747kwh	
平成25年度	24,619,500kwh	(△6.2%) 平成21年度対比
平成26年度	23,062,811kwh	(△12.2%) 平成21年度対比



○公用車走行量

数量

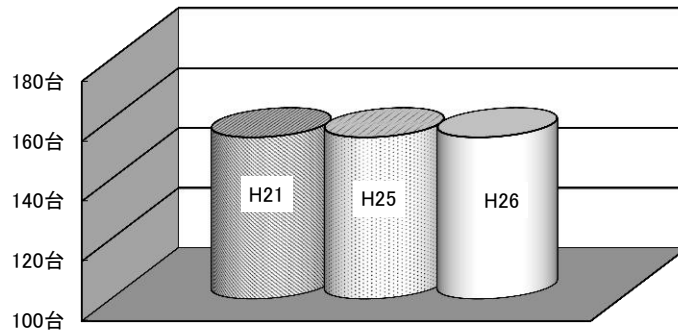
平成21年度	962,379km	
平成25年度	937,540km	(△2.6%) 平成21年度対比
平成26年度	983,550km	(2.2%) 平成21年度対比



○カーエアコンの使用

数量

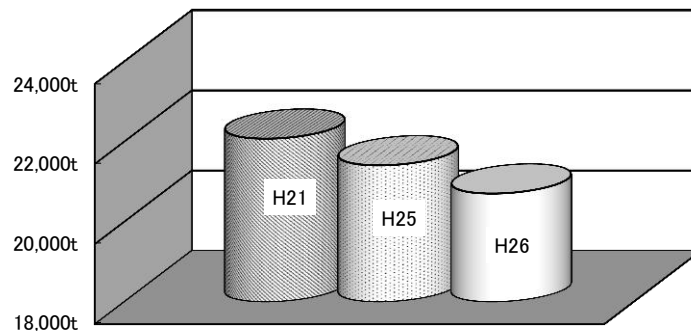
平成21年度	154台	
平成25年度	154台	(0.0%) 平成21年度対比
平成26年度	154台	(0.0%) 平成21年度対比



○一般廃棄物焼却量

数量

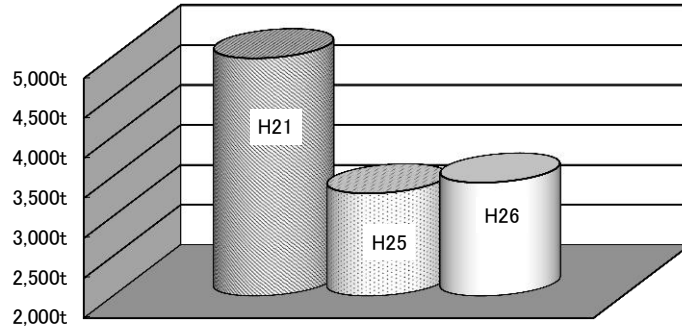
平成21年度	22,078t	
平成25年度	21,411t	(△3.0%) 平成21年度対比
平成26年度	20,708t	(△6.2%) 平成21年度対比



○廃プラスチック焼却量

数量

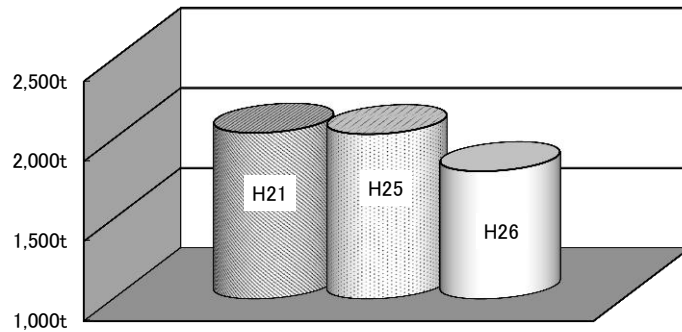
平成21年度	4,976t	
平成25年度	3,286t	(△34.0%) 平成21年度対比
平成26年度	3,420t	(△31.3%) 平成21年度対比



○廃棄物の埋立処分量

数量

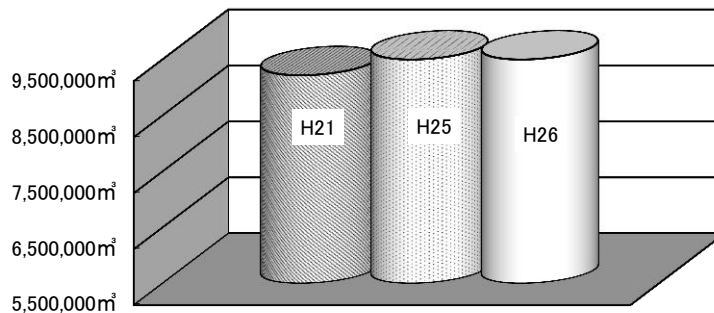
平成21年度	2,040t	
平成25年度	2,032t	(△0.4%) 平成21年度対比
平成26年度	1,800t	(△11.8%) 平成21年度対比



○下水処理量

数量

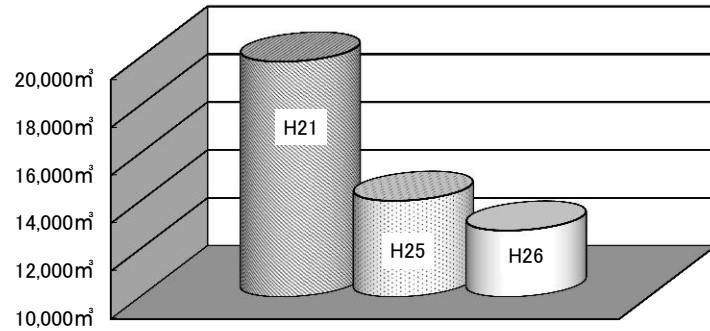
平成21年度	9,218,333m ³	
平成25年度	9,668,773m ³	(4.9%) 平成21年度対比
平成26年度	9,654,333m ³	(4.7%) 平成21年度対比



○尿処理量

数量

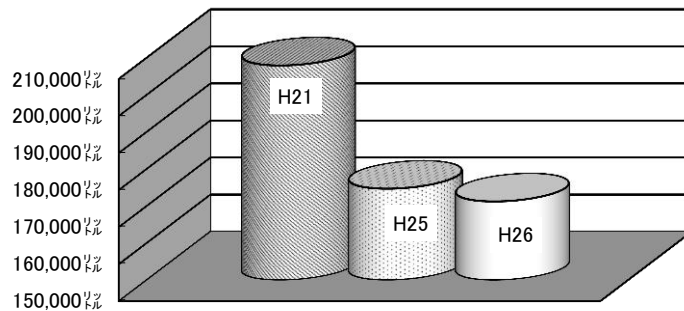
平成21年度	19,828m ³	
平成25年度	14,017m ³	(△29.3%) 平成21年度対比
平成26年度	12,775m ³	(△35.6%) 平成21年度対比



○職員通勤車の燃料使用量

数量

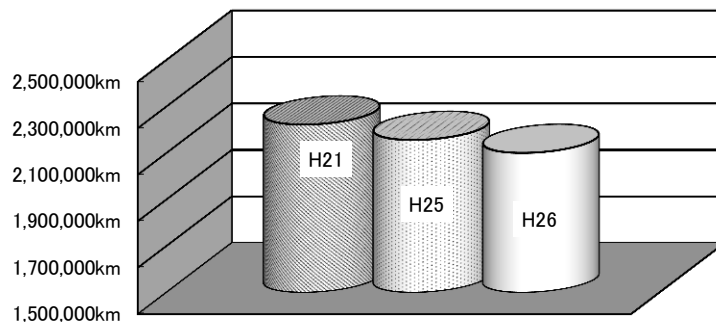
平成21年度	207,966リットル	
平成25年度	174,690リットル	(△16.0%) 21年度対比
平成26年度	171,253リットル	(△17.7%) 21年度対比



○通勤車走行量

数量

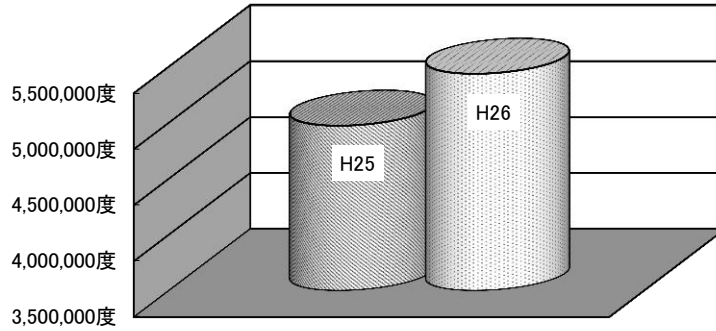
平成21年度	2,222,869km	
平成25年度	2,156,694km	(△3.0%) 21年度対比
平成26年度	2,101,082km	(△5.5%) 21年度対比



〇コピー使用度数

数量	
平成25年度	4,973,704度
平成26年度	5,437,366度

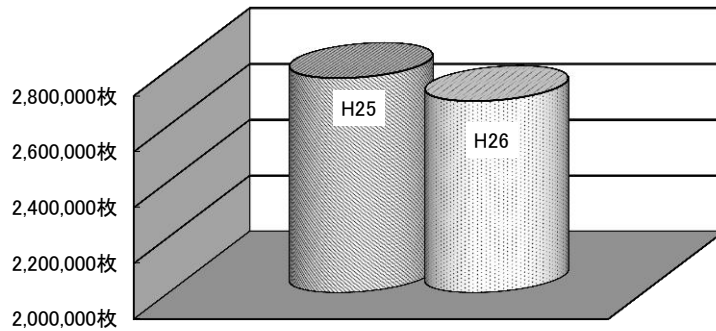
(9.3%) 平成24年度対比



〇コピー用紙購入量

数量	
平成25年度	2,769,375枚
平成26年度	2,686,975枚

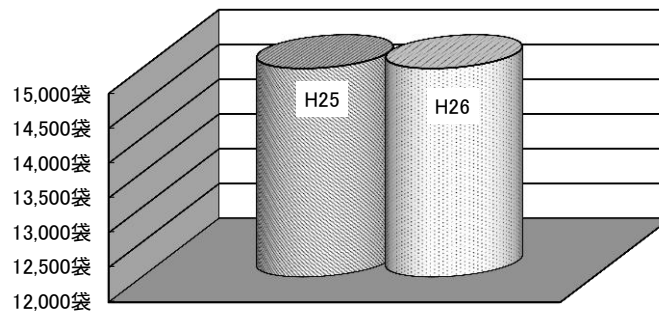
(△3.0%) 平成24年度対比



〇ごみ袋発生量

数量	
平成25年度	15,032袋
平成26年度	15,832袋

(5.3%) 平成24年度対比



効果の確認

環境マネジメントシステムの実施結果の一部を金額で比較した場合（参考）

区 分	単価 ①	H21	H25	H26	差引 (H21-H26) 削減できた額
		数量②	数量②	数量②	
		金額(①×②)	金額(①×②)	金額(①×②)	
ガソリン使用量		42,771 ^{リットル}	46,026 ^{リットル}	47,264 ^{リットル}	△4,493 ^{リットル}
	138円	5,902,343円	6,351,588円	6,522,432円	△620,089円
灯油使用量		337,916 ^{リットル}	333,425 ^{リットル}	219,624 ^{リットル}	118,292 ^{リットル}
	90円	30,412,458円	30,008,250円	19,766,160円	10,646,298円
軽油使用量		94,397 ^{リットル}	97,586 ^{リットル}	100,180 ^{リットル}	△5,783 ^{リットル}
	118円	11,138,881円	11,515,148円	11,821,240円	△682,359円
A重油使用量		151,809 ^{リットル}	83,316 ^{リットル}	10,668 ^{リットル}	141,141 ^{リットル}
	86円	13,055,583円	7,165,176円	917,448円	12,138,135円
通勤車の燃料使用量		207,966 ^{リットル}	174,690 ^{リットル}	171,253 ^{リットル}	36,713 ^{リットル}
	138円	28,699,267円	24,107,220円	23,632,914円	5,066,353円
計		834,859 ^{リットル}	735,043 ^{リットル}	548,989 ^{リットル}	285,870 ^{リットル}
		89,208,531円	79,147,382円	62,660,194円	26,548,337円

※「削減できた額」は、各欄の数量に同じ単価を乗じて算出・比較したものであり、実際にかかった経費を比較したものではありません。

燃料の単価は平成26年4月の契約単価で積算しています。

「通勤車の燃料使用量」欄の単価は「ガソリン使用量」欄の単価を用いています。

温室効果ガス排出量（CO2換算）

※平成21年度を基準に平成27年度までに温室効果ガスの総排出量を9.0%削減する目標を設定

区分	単位	年度	数量	H25/H21 H26/H21	CO2排出量 (kg)	H25/H21 H26/H21	構成比	
燃料使用量	ガソリン	ℓ	H21	42,771		99,313		0.4%
		H25	46,026	7.6%	106,779	7.5%	0.4%	
		H26	47,264	10.5%	109,653	10.4%	0.5%	
	灯油	ℓ	H21	337,916		841,073		3.3%
		H25	333,425	△1.3%	830,229	△1.3%	3.3%	
		H26	219,624	△35.0%	546,864	△35.0%	2.3%	
	軽油	ℓ	H21	94,397		247,227		1.0%
		H25	97,586	3.4%	251,771	1.8%	1.0%	
		H26	100,180	6.1%	258,464	4.5%	1.1%	
	A重油	ℓ	H21	151,809		411,403		1.6%
		H25	83,316	△45.1%	225,786	△45.1%	0.9%	
		H26	10,668	△93.0%	28,910	△93.0%	0.1%	
LPG	m ³	H21	11,402		68,425		0.3%	
	H25	10,555	△7.4%	63,121	△7.8%	0.3%		
	H26	8,104	△28.9%	48,462	△29.2%	0.2%		
電力使用量	kwh	H21	26,257,747		8,875,118		34.4%	
		H25	24,619,500	△6.2%	12,654,423	42.6%	50.8%	
		H26	23,062,811	△12.2%	12,038,788	35.6%	50.0%	
公用車走行量	km	H21	962,379		7,646		0.03%	
		H25	937,540	△2.6%	6,910	△9.6%	0.03%	
		H26	983,550	2.2%	7,258	△5.1%	0.03%	
カーエアコンの使用	台	H21	154		3,003		0.01%	
		H25	154	0.0%	3,003	0.0%	0.01%	
		H26	154	0.0%	3,003	0.0%	0.01%	
一般廃棄物焼却量	t	H21	22,078		388,505		1.5%	
		H25	21,411	△3.0%	376,772	△3.0%	1.5%	
		H26	20,708	△6.2%	364,404	△6.2%	1.5%	
一般廃棄物中の 廃プラスチック量	t	H21	4,976		13,386,338		51.8%	
		H25	3,286	△34.0%	9,085,790	△32.1%	36.5%	
		H26	3,420	△31.3%	9,456,300	△29.4%	39.2%	
廃棄物の埋立処分量	t	H21	2,040		237,090		0.9%	
		H25	2,032	△0.4%	186,606	△21.3%	0.7%	
		H26	1,800	△11.8%	179,025	△24.5%	0.7%	
下水処理量 (終末処理場)	m ³	H21	9,218,333		627,584		2.4%	
		H25	9,668,773	4.9%	658,250	4.9%	2.6%	
		H26	9,654,333	4.7%	657,267	4.7%	2.7%	
し尿処理量 (し尿処理施設)	m ³	H21	19,828		619,546		2.4%	
		H25	14,017	△29.3%	437,681	△29.4%	2.5%	
		H26	12,775	△35.6%	398,899	△35.6%	1.7%	
浄化槽	人	H21	432		7,119		0.0%	
		H25	297	△31.3%	4,895	△31.2%	0.0%	
		H26	232	△46.3%	3,823	△46.3%	0.0%	
合計		H21	/		25,819,390		100.0%	
	H25	24,892,016			△3.6%	100.0%		
	H26	24,101,121			△6.7%	100.0%		

施設のエネルギー使用量について

部・室名	平成25年度	平成26年度	増減理由
政策推進室	28kℓ	29kℓ	ほぼ前年度並みとなっています
生涯学習部	869kℓ	763kℓ	ガレリアかめおかのLED照明導入による節電効果や東部文化センター等の改修・休館等に伴う利用状況から、エネルギー使用量の減少となりました
総務部	513kℓ	497kℓ	庁舎別館貸し出しによる減少分を除き、ほぼ前年度並みとなっています
環境市民部	1,494kℓ	1,342kℓ	桜塚クリーンセンターの2号炉改良工事に伴い待機電力を使用しないため、エネルギー使用量が減少しています
健康福祉部	187kℓ	178kℓ	厚生会館の使用停止等に伴いエネルギー使用量が減少しています
産業観光部	256kℓ	261kℓ	ほぼ前年度並みとなっています
まちづくり推進部	233kℓ	231kℓ	ほぼ前年度並みとなっています
上下水道部	3,406kℓ	3,354kℓ	三宅浄水場、千代川浄水場の送水量減少によりエネルギー使用量が減少しています
合計	6,986kℓ	6,655kℓ	△331kℓ

- ※ エネルギー使用量を原油換算（kℓ）にして表記しています。
- ※ 施設を有する部等のみ対象としています。
- ※ 指定管理施設も調査対象としています。
- ※ 教育部・市立病院は省エネ法で別サイトとなりますので表示していません。

マネジメントレビュー（温暖化対策総括者による見直し）

●平成26年度マネジメントレビュー（平成27年3月27日）

1 環境方針

「エネルギーの使用の合理化に関する法律」の改正に伴い、基本方針に「電気の需要の平準化の推進」を追加すること。

2 環境目的・目標

マニュアル中「目的」の文言及び関係法令の整理を行うとともに、新たに「システム」の項を設けること。

また、「エネルギーの使用の合理化に関する法律」の改正に伴い、目的に「電気の需要の平準化の推進」を追加するとともに、名称を「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」に変更すること。

3 環境に関する組織

現行の体制で運用を図ること。ただし、現状に合せた変更及び機構改革に伴う所要の整備を行うこと。

4 システムに関する要素

システムに関する要素については、変更なし。

5 その他

内部監査において、是正処置書の提出を伴う指摘事項はなく、システムの運用状況は概ね良好となっている。

今後も引き続き、「亀岡市地球温暖化対策実行計画」及び省エネ法の「中長期計画」に基づき、地球温暖化対策に重点をおいたシステムの運用を図ること。

平成26年度の主な取組

年 月	内 容
平成26年4月	亀岡市役所温暖化対策環境マネジメントマニュアルを発行(4/1)
平成26年5月	平成26年度 温暖化対策管理委員会を開催(5/9)
平成26年12月	環境マネジメント上半期分の報告(12/17)
平成27年2月	内部監査の実施(2/9～2/20)
平成27年5月	平成27年度 温暖化対策管理委員会を開催(5/22)